

清川村の地域資源を活用した 地域活性化に関する連携協定について

令和元年11月26日（火）



包括協定締結の目的

- ・清川村とコンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行は、地域資源の活用を通じた地域の持続的な成長・発展を推進していくため、連携協定を締結します。

清川村

- ✓村の持つ豊かな自然環境と宮ヶ瀬ダム等の観光資源を有する
- ✓少子高齢化が進む中、移住・定住や創業支援施策を主体的に展開

連携

横浜銀行

- ✓地域金融機関として支援施策を展開しており、さらに連携を深める
- ✓独自のネットワークを活用し、観光PRや企業誘致の支援策の展開

清川村の地域経済の活性化

連携事項

- (1) 地域産品の販路拡大と地域ブランドの発掘・促進に関すること**
- (2) 観光活性化に関すること**
- (3) 移住・定住に関すること**
- (4) 産業の振興に関すること**
- (5) そのほか本協定の目的を達成するために必要と認められる事項に関すること**

(1) 地域産品の販路拡大と地域ブランドの発掘・促進に関すること

- 清川村地域特産品の民間販売場所等の開拓業務に期待ができる。
- 相模女子大学との連携開発商品のブランディング力強化に期待ができる。
- 清川村地域特産品の認定制度の協力・審査会への参画に期待ができる。



(2) 観光活性化に関すること

- 宮ヶ瀬地域の活性化へ向けた民間活力のマッチングに期待ができる。
- 周辺施設と連携した広域観光ルート策定に係る企画立案に期待ができる。
- 横浜銀行ATMプロモーションやSNS、銀行各支店への観光イベントパンフ等配架による各種PRへの期待ができる。
- 村各種イベントへの横浜銀行職員のボランティア参加に期待ができる。



(3) 移住・定住に関すること

- 空き家活用対策に向けた取組みに期待ができる。
- 移住体験や各種移住イベントの告知に期待ができる。
- 移住・定住施策企画立案への協力に期待ができる。



(4) 産業の振興に関すること

○清川村への誘致企業のマッチングに期待ができる。

(過去誘致企業：AFURI(株)・(株)山路フードシステム)

○清川村サテライトオフィスへの入居企業紹介に期待ができる。

(過去取組施策：厚木支店でのマッチングセミナー共催)

○創業者支援体制の強化に期待ができる。

(過去協力先：レストラン四季・よってけし(古民家カフェ))



(5) そのほか本協定の目的を達成するために必要と認められる事項に関すること

- 地域おこし協力隊との連携に期待ができる。
- 道の駅清川の活性化に期待ができる。
- 地域通貨の活用に向けた検討に期待ができる。



◇事務局・窓口

[清川村]

住所：神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷2216番地

担当：産業観光課 折田・村上

電話：046-288-3864（直通）

[株式会社 横浜銀行]

住所：神奈川県横浜市西区みなとみらい3-1-1

担当：地域戦略統括部 地域戦略推進グループ 本田

電話：045-225-2283（直通）